

<外来診察：平日午前>

- ◎ 総合内科専門医（院長）
- ◎ 循環器専門医（院長）
- 泌尿器科専門医（水曜午前）

※カゼ、発熱、腹痛など、ちょっとした体の異変を感じた時

※ 心臓病（動悸、息切れ、胸痛、不整脈）、高血圧、糖尿病、高脂血症、睡眠時無呼吸症候群、骨粗鬆症など、からだ全般について。

※ 横浜市特定健診、横浜市健康診査、大腸がん検診、前立腺特異抗原（PSA）、肝炎ウイルス検査など各種健康診断。老人施設入所検診。

※ 肺炎球菌ワクチン、インフルエンザ予防接種

※ 泌尿器科全般、腎尿路系悪性腫瘍に対するセカンドオピニオン、男性機能不全

外来診療はどなたにもオープンです

	月	火	水	木	金	土日祝
午前 9時-12時	◎	◎	○ (泌尿)	◎	◎	休
午後 2時-4時	訪問	訪問	訪問	訪問	訪問	休

水曜日午前は泌尿器科専門医の外来です

最新の情報は、
ホームページをご覧ください。

<外来診療> 内科、泌尿器科

水曜日午前は非常勤医師（泌尿器科専門医）が担当いたします。

尿失禁、頻尿、膀胱炎など泌尿器科全般、腎尿路系悪性腫瘍のセカンドオピニオン、男性機能不全など

<訪問診療> 月～金まで随時対応

サンメディカル クリニック 青葉

横浜市青葉区奈良

4-6-15

わかたけの杜

☎ 045-960-5810

院長 小口朝彦



<検査内容>

血液検査、尿検査、細胞診、胸腹部レントゲン、心電図、24時間ホルター心電図、血管年齢、心臓エコー、腹部エコー、骨密度、

訪問診療とは・・・

定期的に日時を決めて患者さん宅を訪問、診療致します。月2回訪問診療し普段の病状を把握している患者さんについては、別途病状に変化が生じた場合、昼夜を問わず看護師または医師に連絡が取れます。医師が必要と判断した場合、往診も可能です。例えば、自宅で暮らしたいと考えている以下の様な方が対象です。

- ・がん末期でも自宅での生活を希望
- ・麻薬を処方されている
- ・脳血管疾患・認知症がある
- ・高齢で病院へ通えない
- ・車いすを使用
- ・在宅酸素が必要
- ・胃瘻、高カロリー輸液の栄養中
- ・尿道バルーンなどで管理中
- ・近々病院から退院予定の患者さん

<訪問診療：月～金（随時）>

厚生労働省健康局長・緩和ケア研修会修了患者さんと日時を相談の上、基本的に平日の日中に訪問診療を予定致します。

<在宅療養相談>

医療相談員が在宅生活に必要な介護保険制度、社会資源の活用方法、訪問診療の内容、費用などをご説明致します。クリニックにお出で頂くか、医療相談員がご自宅まで出向きます（無料）。

まずはお電話を。☎ **045-960-5810**

<外来から在宅まで一貫した医療>

外来通院できるうちは外来で、通院困難になったら訪問診療に切り替え、最期まで自宅で有意義に過ごしながら、切れ目ない医療が受けられます。すでに在宅におられ医療が必要になった方、近々病院から自宅へ退院予定の方もご相談下さい。

<訪問地域> 横浜市青葉区全域、都筑区と緑区の一部、川崎市麻生区、町田市の一部（鶴川、能ヶ谷、玉川学園、成瀬台、成瀬が丘、つくし野）

<訪問診療の診療内容>

- ・医師が定期的に訪問し診察
- ・検査（血液、心臓・腹部エコー・心電図、ホルター心電図）
- ・医療用麻薬を含む各種医薬品の処方
- ・点滴、創傷処置、胸水腹水の穿刺排液
- ・在宅酸素、中心静脈栄養、胃瘻、尿道カテーテルの管理、交換
- ・在宅療養を行う上での社会資源の活用のご相談と提案
- ・夜間、休日祝祭日を問わず緊急連絡、必要に応じて往診
- ・連携病院、緩和ケア病棟、ホスピスなどへのご紹介
- ・自宅でのお看取り（死亡診断書作成）